

■桓武天皇 50代天皇。律令体制の矛盾拡大に対し、二大事業(平安京遷都と蝦夷征討)により、強大な皇権を確立。

藤原四卿没・737= 光仁天皇(白壁王)を父とし、高野新笠を母として生まれた。山部王という。

・・・・・・・・ 746= 9歳 :

大仏開眼・・ 752=15歳 :

・・・・・・・・ 755= 18歳 :

聖武天皇没・ 756=19歳 :

恵美押勝の乱 764=**27歳** : 従五位下。

道鏡法王・・ 766=29歳 : 大学頭となる。

宇佐八幡神託 769=32歳 :

称徳天皇没・ 770=33歳 : 父光仁天皇即位。

その資質を見抜いた藤原百川の策謀により、

厭魅事件・・ 772=35歳 : **井上皇后と他戸皇太子が位を追われ、非業の死をとげる事件が起こり、**

山部立太子・ 773=**36歳** : **\*代わって皇太子に立てられ、**

桓武天皇即位 781=44歳 : **\*崩御を前にした父光仁天皇から譲位されて、即位。**

万葉集完成・ 782=**45歳** :

長岡京造営始 784=47歳 : **長岡京造営工事を始め、遷都進めようとするが、**

藤原種継暗殺 785=48歳 : **この事業を推進していた藤原種継が暗殺され、しかも皇太弟早良親王が連座して廃され、淡路国へ流される途中死ぬという事件によって、計画の進行がいちじるしく妨げられる。**

・・・・・・・・ 791=**54歳** :

平安京築造始 793=56歳 : **そこで、山背国葛野郡宇太村の地を選んで造営工事をはじめ、**

平安京遷都・ 794=57歳 : **\*“平安京”と名付け遷都した。「続日本紀」の編纂を命じる。蝦夷征討にも本格的に取り組み始める。**

田村麻呂将軍 797=60歳 : **「続日本紀」が完成。**

社会不安に直面する中で、気力、体力ともにすぐれ、官人としての豊富な体験をもち、治世の間、左大臣を置くことなく、みずから強力に政治を指導し、独裁的権力を行使。

富士大噴火・ 800=**63歳** : **早良親王に崇道天皇の名を追贈し、盛大な供養を行う。**

蝦夷地平定・ 801=64歳 : **渡来系の坂上田村麻呂を抜擢して征夷大將軍とし、その巧みな戦略によって奥地の胆沢地方まで平定。**

平安京の建設と蝦夷征討の後世に及ぼした影響は大きい、両者に要した巨額の費用は財政を圧迫し、ひいては民生の窮乏を招き、さらに早良親王の怨霊の祟りによって皇后藤原乙牟漏の死や皇太子安殿親王(のちの平城天皇)の病気が起こるなど、桓武朝後半には暗い社会情勢がつのり、

大事業中止・ 805=68歳 : **\*参議藤原緒嗣の意見を用いて造都、征夷の両事業を停止して、**

桓武天皇没・ 806=69歳 : **没した。**